

平成30年度
地域自主防犯活動活発化促進事業
実施結果報告書

地域自主防犯活動活発化促進事業の概要

1 事業の目的

「あいちビジョン 2020」に掲げる「犯罪がなく安心して暮らせる地域社会の実現」のためには、自主防犯活動を更に推進し、地域防犯力の向上を図る必要がある。

このため、全国最多の被害（件数）が発生している住宅対象侵入盗、多発している自動車盗及び特殊詐欺、さらには子供・女性に対する安全対策等について、自主防犯団体及び地域の団体（学生ボランティア団体等）から、自ら活動する地域の特性に応じた独自の防犯活動の企画を募集し、実践を委託した。さらに、その成果を事業報告会等を通じて周知することにより、県全体の自主防犯活動の更なる活発化を図る。

2 事業委託団体

県内の自主防犯団体等 21団体（11市町）

3 事業委託期間

平成30年8月（契約締結日）～平成30年12月31日

4 取組内容

ア 住宅対象侵入盗対策事業及び自動車盗対策事業

以下の5つの取組の視点（A～E）から、2つ以上の取組を組み合わせた効果的な企画を自主防犯団体から募集し、選定の上、実践を委託した。（上限30万円）

取組の視点		取組内容	委託金額 (上限)
A	活動活発化	○パトロール資材等の購入による活動の更なる活発化・強化 (例) ベスト、帽子、懐中電灯、警戒棒、青色回転灯等を活用した活動の活発化・強化	15万円
B	防犯啓発・ 人材育成	○地域の防犯意識の高揚を図るための防犯啓発活動 (例) 活動区域内における街頭啓発や、地域の集まり等での啓発イベントの企画・実施、啓発品の購入・配布等の実施 ○後継者育成、新規加入促進のための人材育成 (例) 継続的に活動を行うため、有識者による人材育成の講習会や後継者の新規加入の取組等の実施	15万円
C	地域連携・ 広域の連携 活動	○企業、大学等と連携した防犯事業の実施 (例) のぼり旗やマグネットシート等を活用し、地元企業、大学等と連携した防犯パトロール活動の実施 ○広域の連携活動の実施 (例) 隣接地域と連携し、統一したのぼり旗等の設置や防犯パトロールの実施	15万円
D	あいさつ・ 声かけ運動	○あいさつ・声かけ運動の実施 (例) 地域の連帯感を強化するための住民同士のあいさつ運動の実施。地域外からの訪問者への声かけ運動の実施	15万円
E	犯罪防止環 境整備	○防犯カメラを始めとする防犯設備の活用等による犯罪の抑止 (例) 防犯カメラのレンタル設置・効果検証、センサーライトの設置による犯罪防止、落書きの防止・消去等による環境美化の実施	25万円

イ 特殊詐欺対策事業

特殊詐欺の被害防止を図るための「家族・地域の絆」を強化する効果的な企画を自主防犯団体から募集し、選定の上、実践を委託した。（上限20万円）

ウ 子供、女性の安全対策、自転車盗対策事業

取組内容については指定せず、A 活動活発化又は B 防犯啓発・人材育成のどちらかの取組を含めて自主防犯団体から募集し、選定の上、実践を委託した。（上限20万円）